

平成30年度入学者選抜学力検査問題 英語 正答・正答例及び評価基準

※設問ごとの評価上の留意事項に記載のない限り、綴り字の誤りは誤答とし、大文字・小文字、符号の誤りは1語（符号については1か所）につき1点の減点とする。

※解答欄にコンマ、ピリオドが印刷されている問題では、重複して書かれていても正答とする。

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項		
問	小問		小問	計			
1	(1)	No. 1	エ	2	20		
		No. 2	イ	2			
		No. 3	ア	2			
	(2)	No. 1	ウ	2			
		No. 2	エ	2			
		No. 3	イ	2			
	(3)	No. 1	ウ	2			
		No. 2	エ	2			
		No. 3	ウ	2			
		No. 4	ア	2			
2	(1)	(a)	イ	2	30		
		(b)	エ	2			
	(2)	(a)	taking	2			
		(b)	spring	3			
		(c)	ウ	2			
	(3)	(a)	イ	2			
		(b)	ア	2			
		(c)	オ(→)ウ(→)イ(→)カ(→)ア(→)エ	3			
	II	(1)	(例) (No, thank you.) I'm full. May I have some water?	6			
		(2)	(例) They should visit Kamikochi. They can walk along the river and see the beautiful mountains.	6			
3	(1)		エ	2	24		
	(2)	(a)	ウ	2			
		(b)	イ	2			
	(3)	(a)	(例) (Because) he thought school was very important(.)	3			
		(b)	Yes(,) it does(.)	3			
	(4)	(a)	ago	3			
		(b)	something special	3			
	(c)	(例) (Yes, I do.) I'm interested in living in a house at Rugby School. I want to make many friends there.	6				
	4	(1)		built		2	26
		(2)		エ		2	
(3)			(最初) use (最後) rice	2			
(4)		あ	エ	2			
		い	ア	2			
		う	ウ	2			
(5)			イ	2			
(6)			ア	3			
			オ	3			
(7)			ウ	3			
(8)		(え)ウ (お)ア (か)エ (き)イ	3				

II(1)については、
 ・〔伝えたい内容〕を2つとも伝え、かつ主語と動詞のある英文で書かれているものを評価の対象とする。ただし、飲み物について伝えるときには、主語のない英文でもよいこととする。
 ・綴り字や文法等の誤りは1か所につき1点の減点とするが、これらの誤りが3か所以上あっても減点は2点までとする。

II(2)については、
 ・2つの質問に答え、かつ主語と動詞のある英文で書かれているものを評価の対象とする。
 ・質問に対する2つの答えが内容的につながっていないものは、3点の減点とする。
 ・綴り字や文法等の誤りは1か所につき1点の減点とするが、これらの誤りが3か所以上あっても減点は2点までとする。

(3)(a)は、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。

(4)(c)については、
 ・“Yes, I do.”もしくは“No, I don't.”に○をかき、その理由が主語と動詞のある10語以上の英語で書かれているものを評価の対象とする。ただし、英文の数は問わない。
 ・選んだ答えとその理由が内容的につながっていないものは、3点の減点とする。
 ・綴り字や文法等の誤りは1か所につき1点の減点とするが、これらの誤りが3か所以上あっても減点は2点までとする。

(4)は、同じ記号が2回以上使われている場合、評価の対象としない。

(6)は、順序は問わない。